

平成25年度 財務比率一覧

(1) 消費収支計算書類関係比率

分類	比率名	算式	評	平成25年度 本学数値	平成24年度 大学平均
経営状況はどうか	帰属収支差額比率	$(\text{帰属収入} - \text{消費支出}) \div \text{帰属収入}$	△	11.7	9.2
収入構成はどう なっているか	学生生徒等納付金比率	$\text{学生生徒等納付金} \div \text{帰属収入}$	～	81.3	79.5
	寄付金比率	$\text{寄付金} \div \text{帰属収入}$	～	2.5	1.9
	補助金比率	$\text{補助金} \div \text{帰属収入}$	～	9.4	8.8
支出構成は適切 であるか	人件費比率	$\text{人件費} \div \text{帰属収入}$	▼	52.9	49.2
	教育研究経費比率	$\text{教育研究経費} \div \text{帰属収入}$	△	29.3	33.2
	管理経費比率	$\text{管理経費} \div \text{帰属収入}$	▼	5.6	7.2
	借入金等利息比率	$\text{借入金等利息} \div \text{帰属収入}$	▼	0.0	0.3
	基本金組入率	$\text{基本金組入額} \div \text{帰属収入}$	△	18.8	10.2
	減価償却費比率	$\text{減価償却額} \div \text{消費支出}$	～	10.5	12.6
収入と支出のバランス はとれているか	人件費依存率	$\text{人件費} \div \text{学生生徒等納付金}$	▼	65.0	61.8
	消費収支比率	$\text{消費支出} \div \text{消費収入}$	▼	108.7	101.1

(2) 貸借対照表関係比率

分類	比率名	算式	評	平成25年度 本学数値	平成24年度 大学法人 平均
自己資金は充実 されているか	自己資金構成比率	$(\text{基本金} + \text{消費収支差額}) \div \text{総資金}$	△	90.2	87.2
	消費収支差額構成比率	$\text{消費収支差額} \div \text{総資金}$	△	-27.8	-11.2
	基本金比率	$\text{基本金} \div \text{基本金要組入額}$	△	100.0	97.1
長期資金で固定資産 は賄われているか	固定比率	$\text{固定資産} \div \text{自己資金}$	▼	90.8	99.5
	固定長期適合率	$\text{固定資産} \div (\text{自己資金} + \text{固定負債})$	▼	86.3	91.9
資産構成はどう なっているか	固定資産構成比率	$\text{固定資産} \div \text{総資産}$	▼	81.9	86.7
	流動資産構成比率	$\text{流動資産} \div \text{総資産}$	△	18.1	13.3
	減価償却比率	$\text{減価償却累計額} \div \text{減価償却資産取得価額}$	～	55.4	47.1
負債に備える資産が 蓄積されているか	流動比率	$\text{流動資産} \div \text{流動負債}$	△	352.1	237.1
	前受金保有率	$\text{現金預金} \div \text{前受金}$	△	371.9	324.0
	退職給与引当預金率	$\text{退職給与引当特定預金} \div \text{退職給与引当金}$	△	100.0	66.5
負債の割合はどうか	固定負債構成比率	$\text{固定負債} \div \text{総資金}$	▼	4.7	7.2
	流動負債構成比率	$\text{流動負債} \div \text{総資金}$	▼	5.1	5.6
	総負債比率	$(\text{固定負債} + \text{流動負債}) \div \text{総資産}$	▼	9.8	12.8
	負債比率	$\text{総負債} \div \text{自己資金}$	▼	10.9	14.7

(注) (1) 平成24年度平均は医科歯科系を除く

(2) △…高い値が良い ▼…低い値が良い

～…どちらともいえない

(3) 総資金 = 負債 + 基本金 + 消費収支差額

自己資金 = 基本金 + 消費収支差額

引用 「平成25年度版 今日の私学財政」より